

# 町立小中学校施設の耐震診断結果について

平成 24 年 3 月 15 日  
石川町教育委員会

地震防災対策特別措置法第 6 条の 2 第 2 項の規定に基づき、学校施設の耐震診断結果等を公表します。

## 1. 調査対象建築物

昭和 56 年以前に建築された 2 階建て以上又は延床面積 200 m<sup>2</sup>を超える非木造の建築物です。

## 2. 診断方法

旧耐震基準の建築物については、以下の基準のいずれかにて耐震診断を実施しました。

### ①RC造

- ・「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(財団法人 日本建築防火協会)
- ・「学校施設耐震化推進指針」(文部科学省大臣官房文教施設企画部)

### ②S造

- ・「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(財団法人 日本建築防火協会)
- ・「屋内運動場の耐震性能診断基準」(文部科学省大臣官房文教施設企画部)

## 3. 耐震性の判定

①耐震診断による建築物の構造耐震指標値 (IS 値) により、耐震性能を次のように 4 ランクに判定しています。

判定 ランク	構造耐震指標値 (IS 値)	構造体力上主要な部分の地震に対する安全性 (耐震性能)
A	$IS \geq 0.7$	大地震の震動及び衝動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が低い。
B	$0.7 > IS \geq 0.6$	大地震の震動及び衝動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が低いが、施設機能が確保できない恐れがある。
C	$0.6 > IS \geq 0.3$	大地震の震動及び衝動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性がある。
D	$0.3 > IS$	大地震の震動及び衝動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性が高い。

※ 大地震とは、建築物の耐用年限中に一度は遭遇するかもしれない地震であり、震度 6 強から震度 7 を想定しています。

#### 4. 耐震診断結果表

学校名	棟名	建築年	区分	構造	階数	延べ面積 (㎡)	耐震性能	
石川小	西校舎	S45	旧	RC	3	2,184	D	
	東校舎	S45	旧	RC	3	2,574	D	
	特別教室	S46	旧	RC	4	780	C	
	屋内運動場	S47	旧	S	2	885		補強 (22年12月実施)
沢田小	校舎	S63	新基準	RC	2	2,569		新基準
	屋内運動場	S61	新基準	S	1	684		新基準
野木沢小	校舎	S54	旧	RC	3	1,967	C	
	屋内運動場	H8	新基準	S	1	1,025		新基準
母畑小	校舎	S53	旧	RC	2	1,190		A (24年1月耐震診断実施)
	校舎	S53	旧	RC	3	578	C	
	屋内運動場	S41	旧	S	1	595		補強 (22年12月実施)
中谷一小	校舎	H1	新基準	RC	3	2,363		新基準
	屋内運動場	S55	旧	S	1	560	D	
中谷二小	校舎	H3	新基準	W	1	1,549		新基準
	多目的ホール	H3	新基準	RC	1	333		新基準
	屋内運動場	H9	新基準	S	1	934		新基準
山形小	校舎	S63	新基準	RC	2	1,723		新基準
	屋内運動場	S62	新基準	S	1	653		新基準
南山形小	校舎	H2	新基準	RC	2	757		新基準
	校舎	H2	新基準	RC	2	1,690		新基準
	屋内運動場	S54	旧	S	1	560	D	
石川中	西校舎	S50	旧	RC	4	2,471		補強 (22年12月実施)
	中校舎	S51	旧	RC	4	1,902		補強 (23年12月実施)
	東校舎	S52	旧	RC	4	2,263		補強 (23年12月実施)
	技術室	S52	旧	RC	1	284	C	
	屋内運動場	S52	旧	S	1	2,038	C	
	武道場	S56	旧	S	1	441	C	
沢田中	校舎	S55	旧	RC	2	705		A (24年1月耐震診断実施)
		S56	旧	RC	2	744		
	新校舎	H4	新基準	RC	2	1,071		新基準
	屋内運動場	H5	新基準	S	1	1,153		新基準

#### 5. 今後の対策

上記の結果等を踏まえ、順次耐震化を計画的に実施します。